



根岸小学校

体験学習で育てあげ喜びを



今日のチューリップの世話は2年生が担当



こんなに大きいのをとれたよ



学級園でとれたさつまいもを、ロいっばい!

根岸小学校(吉田昭永校長・児童二百三十七人)では、農業中心の自分たちの地域をよく知ろうと米づくりやチューリップ栽培などの勤労体験学習に、三年前から取り組んでいます。
一年生は朝がお、二年生はひまわり、三年生はへちま、四年生はじゃがいも、五年生は米、六年生はさつまいもと、学年に応じた花や農作物を決め、それぞれの学級園で育てています。このほかにもチューリップや枝豆など全校で当番を決め育てています。「育てる期間が長く、子供たちには大変だと思いますが、額に汗しながら毎日一生懸命にやっています」と長谷川教頭。
また、この体験学習の一環として、生き物を愛護する心を育てようと、うさぎやあひるなどの動物飼育も行っています。学級園でとれたものや、子供たちが自主的に家から持ってくる野菜などがえさとなります。あひるやにわとりがたまごを産むと、そのたまごを持って「今日は三つも産んだよ」とうれしそうに先生方へ報告にくるそうです。
「物の大切さを知り、育てあげていく喜びを」という学習の目的は、徐々に効果を現わしています」と、長谷川教頭は話しています。

学校めぐり



今日もたまごを、たくさん産んだよ

明るく生き生きした子に

吉田昭永校長



四月に根岸小学校に着任したばかりです。この子供たちは純真で、人なつっこいというのが第一印象です。いい面を、どんどん伸ばしていきたいと思えます。反面、農村部の子供によく見られる傾向なんです。この子供たちも少し積極

性に欠ける子が多いようです。このため、自分の意見を人前で堂々と発表できる場を、多く設けていきたいですね。

また、肥満児が多いことから始業前の運動や、業間体育などを取り入れ、子供たちの体を鍛えていきたいと考えています。これらも含めて、教育目標の「明るく生き生きした子供づくり」に向け、活動を進めています。

学校自慢



6年生 笠原鈴子さん



先生は面白い話とか、怖い話をよくしてくれます。こんなときの先生はとっても大好きです。でも怖いときもあるんです。

6年生 長谷川万知子さん



バスケットボールや野球が盛んです。でも、あまり強くないみたいです。先生は、いろんな話を聞かせてくれます。

5年生 古田 淳くん



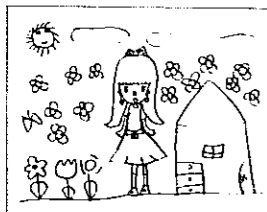
みんなと冗談ばかりいっています。とても雰囲気がよく、気分よく学校に来られます。先生方もいい人ばかりですよ。

4年生 田辺 進くん



昨年は、へちまを育てました。今年はじゃがいもを作るんだ。今からとても楽しみです。おいしいじゃがいもを作ぞ。

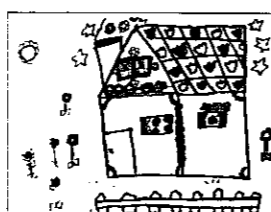
よい子の作品



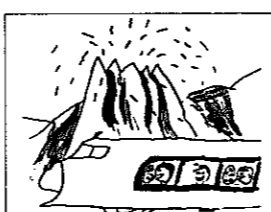
1年生 渋谷祐子さん



2年生 織田昌樹くん



3年生 横山明子さん



3年生 田辺 優くん